



〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町 1-1

URL: <https://www.otemon.ac.jp/>

ものづくり大好きな若者が集い、成果の共有・称賛を行う 「U-18 ものづくり EXPO 2025」開催

関西圏でものづくりに取り組む小中高生が集まり、自ら作り上げた作品を発表し合うイベント「U-18 ものづくり EXPO 2025」が、10月26日（日）に追手門学院大学（大阪府茨木市、学長：真銅正宏）茨木総持寺キャンパスにて開催されます。

このイベントは、追手門ロボットチャレンジプロジェクト（代表：福田哲也 追手門学院大学特任准教授）が主催し、学校や企業、団体の枠を超えてSTEAM教育の普及と発展を目指す活動の一環として、ものづくりに励む子どもたちに発表の場を提供し、ものづくりを通じて子どもから大人までの交流が生まれる場を創出しようと、昨年初めて開催され、今年で2年目となります。

追手門学院の2つの中・高等学校に加え、関西の学校および民間で運営するプログラミング教室などに所属する小学1年生から高校3年生までのチームや個人、約30組、総勢100名ほどが参加予定です。

出展作品のテーマは「誰かを笑顔にする、幸せにする」。ロボットや電子工作、ゲーム、プログラミング、グッズなど、子どもたちが自由に考え、手作りした作品が並びます。大学教員、企業のエンジニアなど第一線で活躍する12名の技術者が各ブースを回り、技術者からのアドバイスを通して、新たな視点や知識を学び、さらなる成長の機会とします。また、追手門学院大学 理工学部 学部長の佐藤宏介教授（情報工学科）と駒谷昇一教授（情報工学科）が審査員を務め、理工学部生も進行のアシスタントを務めます。さらに、日本技術士会近畿支部やゲームプログラマーの方々も参加し、次世代を担う子どもたちに対して専門的な視点からアドバイスや応援を行います。

【ポイント】

- ものづくりに取り組む関西圏の小中高生らが集い、発表・共有・称賛しあうイベントを開催
- 発表と交流の機会を作ろうとロボットやプログラミング教育に携わる関係者らの団体が主催
- ロボットやゲーム、プログラミングなど自らの作品をブース形式で出展し技術者に発表

【U-18 ものづくり EXPO 2025 開催概要】

- 日 時：2025 年 10 月 26 日（日）10 時 00 分～16 時 30 分
- タイムテーブル：10 時～12 時：作品準備、13 時～：開会式
13 時 20 分～15 時 20 分：発表、16 時～16 時 30 分：表彰式・閉会式
- 場 所：追手門学院大学茨木総持寺キャンパス Academic Ark 1 階 WIL ホール
（大阪府茨木市太田東芝町 1-1）
- 主 催：追手門ロボットチャレンジプロジェクト
- 共 催：明日のロボット教育を考える会
- 参加チーム数：約 30 組（チームまたは個人）、計約 100 人



「U-18 ものづくり EXPO」ポスター

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL: 072-665-9166 蛸原・織田